



一本道

西小学校通信No.17

令和7年6月6日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 校長室の本「成瀬は天下をとりに行く」返却&感想

5月30日、「校長先生、この本読みました。めっちゃくちゃ面白かったです。」と6年生の黒木れんさんが校長室に本を返しに来ました。その本は、

「成瀬は天下をとりに行く」という本です。私が2年前に読んでもものすごく面白かったので、今年校長室に飾っていました。



運動会前に、校長室掃除だった黒木れんさんと、「成瀬～」の本の話になり、本を貸すことになったのです。そして感想まで書いてくれました。その一部を紹介します。

主人公の成瀬がM-1に出ることになって、島崎と一緒に毎日精いっぱい練習していたので、挑戦力がすごいと思いました。(省略) ～というセリフからも二人の仲の良さが伝わってきて、とてもすてきだなと思いました。また読みたいと思える最高のお話でした。

2 体力テスト、大谷翔平選手バリのフォーム！

6月4日、体力テストを行いました。全学年が次の6種目行いました。

- 体力診断 (①上体起こし ②長座体前屈 ③反復横跳び)
- 運動能力診断 (①50m走 ②立ち幅跳び ③ソフトボール投げ)

児童一人ひとりの実態を把握するとともに、体育の授業の基礎資料の1つとして活用する目的で行っています。晴天の中、実施することができました。写真は1年生

がソフトボールを投げている後姿です。大谷翔平選手バリのかっこいいフォームです。



3 朝自習等、流れのパターン化が自走につながる

6月5日、朝自習（サブリタイム）から朝の会までの35分、3年1組で過ごしました。担任の永田先生は、黒板に、朝来からサブリタイムまでの流れを7つ示していました。「流れのパターン化」を図る取組です。下の写真は、サブリタイムが始まってすぐの様子ですが、宿題の丸付けをしている子、やり直しをしている子、本を借りている子、すでに読書をしている子、と様々ですが、どの子供も、静かに7つのことを流れに沿って取り組んでいました。「自分で考えて動く子供」は、目指す児童像の1つです。キーワードは「自走する」です。これからの時代に大切なキーワードです。



西小HP

